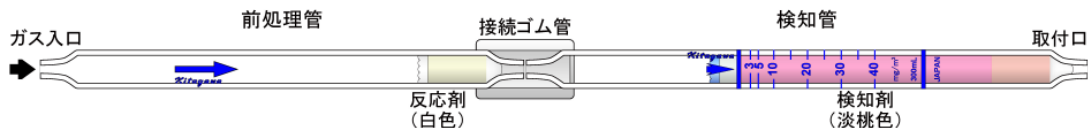


**232SB****エチレングリコール****仕様**

- 測定範囲 3～40mg/m<sup>3</sup>  
 試料採取量 300mL  
 測定時間 1.5 分間/100mL  
 検知限度 1mg/m<sup>3</sup>  
 色の変化 淡桃色 → 黄色  
 反応原理 酸化剤で分解してギ酸を発生させ、このギ酸により指示薬が変色する。  

$$\text{HOCH}_2\text{CH}_2\text{OH} + \text{HIO}_4 \rightarrow 2\text{HCHO} + \text{HIO}_3 + \text{H}_2\text{O}$$

$$\text{HCHO} + \text{HIO}_4 + \text{H}_2\text{SO}_4 \rightarrow \text{HCOOH} + \text{HIO}_3$$

$$\text{HCOOH} + \text{NaOH} \rightarrow \text{Na}(\text{HCOO}) + \text{H}_2\text{O}$$
- 有効期限 2年  
 経年変化 変色層の境界が不鮮明になり、指示が高くなる。  
 使用温度範囲 15～40℃(温度補正あり)  
 湿度の影響 15～35℃:10～90%RH(湿度の影響なし)  
 35℃以上:10～80%RH(湿度の影響なし)  
 校正方法 ガスクロマトグラフ法

**他のガスの影響**

妨害ガス	濃度 [ppm]	影響
アルデヒド類	-	指示が高くなる
二酸化硫黄	-	指示が高くなる
硫化水素	-	指示が高くなる